



報道機関各位

令和5年（2023年）2月13日（月） 11時00分配布

項目	「オホーツク流氷の日」における流氷物語号のお出迎え・お見送りについて
配付資料	お申込み前の注意事項（JR北海道）
内容及び報道に当たってのお願い	<p>オホーツク総合振興局及び網走市では、流氷トラスト運動の推進及び鉄道の利用促進のため、「オホーツク流氷の日」（2月第3日曜日）である2/19（日）に「流氷物語号」のお出迎え・お見送りを実施いたします。</p> <ol style="list-style-type: none">開催日時 令和5年2月19日（日）12時30分～12時45分頃 （流氷物語2・3号発着時）開催場所 網走駅2番ホーム開催概要<ul style="list-style-type: none">・振興局及び網走市職員がはっぴを着用し、横断幕を掲示の上、お出迎え・お見送りを実施。・鉄道利用者先着150名様に、オホーツクールノベルティグッズ、流氷飴及びサッポロビール株式会社提供のお茶を配布 <p>当日、取材いただける報道関係者につきましては、JR北海道に事前報告が必要なため、2月16日（木）正午までに、オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課（TEL：0152-41-0623）にご連絡をお願いいたします。</p> <p>また、取材時には各社の腕章等の着用をお願いします。 ※ 駅員及び乗務員への取材はご遠慮願います。</p> <p>※ 「オホーツク流氷の日」当日に流氷物語号が運休となった場合、お出迎え・お見送りは中止とし、順延はいたしません。</p>
他のクラブとの関係	
担当窓口	<p>オホーツク総合振興局地域創生部 地域政策課 主幹 杉村 勝彦 電話：0152-41-0623 FAX：0152-44-7261</p> 

<お申込み前の注意事項>

以下、必ずご覧いただき、ご了承のうえお申込みください。

(1) お申し込み期限について

- ・撮影希望日の10営業日前まで（撮影専用列車を使用する場合は3ヶ月前まで）
※撮影内容等によっては、さらにお時間をいただく場合があります
- ・お申し込みは「撮影申込書（Excelファイルで申請）」と「企画書」をJR北海道釧路支社企画GまでEメールにてご申請ください。

(2) 撮影可否判断について

撮影の可否は撮影申込書と企画書をいただいてからの判断となります
※撮影内容等によっては、撮影をお断りさせていただく場合があります
(撮影をお断りする例)

- ・危険行為を伴い安全の確保が難しい場合
 - ・安全上またはお客様サービス上問題がある場合
 - ・公序良俗に反する内容、反社会的な内容の場合
 - ・明らかに弊社や鉄道事業のイメージを損なう内容の場合
 - ・その他弊社での撮影に適切でない判断した内容の場合
- ※お断り理由については個別に開示いたしません

(3) 撮影内容について

- ・お申し込み時に申請いただいた内容以外は一切撮影できません。また、変更もできません
- ・列車に遅れや運休等が発生し、弊社が撮影困難と判断した場合は、撮影を中止していただく場合があります
- ・撮影内容によっては有料の立ち会いが必要となります（基本1日6～7万+時間外料金、深夜料金、交通費等の実費）
- ・入場券等の乗車券類が必要な場合は別途購入いただきます
- ・車内撮影等に必要な乗車券類は事前にご購入ください。
- ・照明及びフラッシュは列車に向けて使用できません。また、車内での使用も原則お断りしています
- ・弊社の許可なく、お客様及び社員の撮影はできません
- ・映り込みのお客様への配慮をし、個人を特定できるような撮影をする場合には、製作会社の責任で、許可を得られたお客様に対してのみ撮影を行っていただきます
- ・列車との接触や架線（電線）に近づくことによる感電などの危険性があるため、ホーム・列車内では三脚・脚立・長尺機材は使用できません
- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、必ずマスクを着用ください
- ・演者様を含めマスクを外しての撮影はできません（※貸切列車を除く）
また、撮影スタッフに咳・発熱・頭痛・倦怠感などの症状がある場合は、撮影を中止していただきます
- ・監督やカメラマン等が海外の方の場合、通訳の方の同行が必要となります

(列車内で撮影を希望される方はこちらをご覧ください)

- ・乗車人数には制限があります。撮影内容等によりまずのご相談ください
- ・車内撮影は着席の場合のみ許可しています。指定席は事前にボックス席でご購入いただき、券面のコピーを送っていただきます
- ・座席の通路を挟んでの撮影はできません（※1両貸切時を除く）
- ・先頭展望撮影はできません（※貸切列車を除く）
- ・運転席付近及び乗降口付近では撮影できません

(ドローンでの撮影を希望される方はこちらをご覧ください)

- ・線路（鉄道用地）から水平に50m以上離れて撮影していただきます
- ・線路や運転中の列車を横切るような撮影、列車の上空を飛ぶような撮影は許可しておりません

(4)

撮影当日について

- ・お客様の導線を妨げないよう、また、安全に十分留意して撮影してください
- ・お客様が立ち入ることができない場所は、撮影スタッフの立ち入りもできません
- ・列車の発着時は、ホームの端など線路側に近づかないでください
- ・ホームから線路へ降りる、ホーム上を走る、駆け込み乗車をする行為などはおやめください
- ・踏切以外の場所で線路を横断しないでください
- ・夜間に限らず、撮影の際に大きな音や声を出さないでください
- ・撮影用クレーンやレールの設置はできません
- ・線路をまたいでケーブル等を引かないでください
- ・長尺の機器類などはお客様の迷惑となるほか、感電の恐れがあるため、短くして持ち歩いてください。（ホーム上での使用はできません）
- ・安全確保のため、弊社社員もしくは立ち合いからの指示に従ってください
- ・列車の停車時間は限られておりますので、定時運行へのご協力をお願いします
- ・撮影の際は腕章等の着用をお願いいたします。

以上